



平成 28 年 6 月 22 日  
九州地方整備局  
熊本河川国道事務所

## 白川の明午橋等に堆積している流木の撤去に着手

- 熊本地震により、白川上流域において多数の山腹崩壊が発生し、崩壊土砂の一部と樹木は河川内に堆積しています。
- 国では、水防資材の備蓄や沈下した堤防のかさ上げ、流木・堆積土砂等の監視・撤去、水防警報・洪水予報の基準水位の引き下げ等の、河川管理体制の強化を図っています。
- 平成 28 年 6 月 19 日から降り続いた大雨により、明午橋等の橋脚に、上流域からの流木が堆積している事が確認されました（6 月 21 日時点）。
- 出水期に入っていることから、住民の安全・安心の確保を図るため、早期に流木を除去するため緊急撤去作業に本日（22 日）着手しました。

明午橋の流木堆積の状況等・・・別紙のとおり

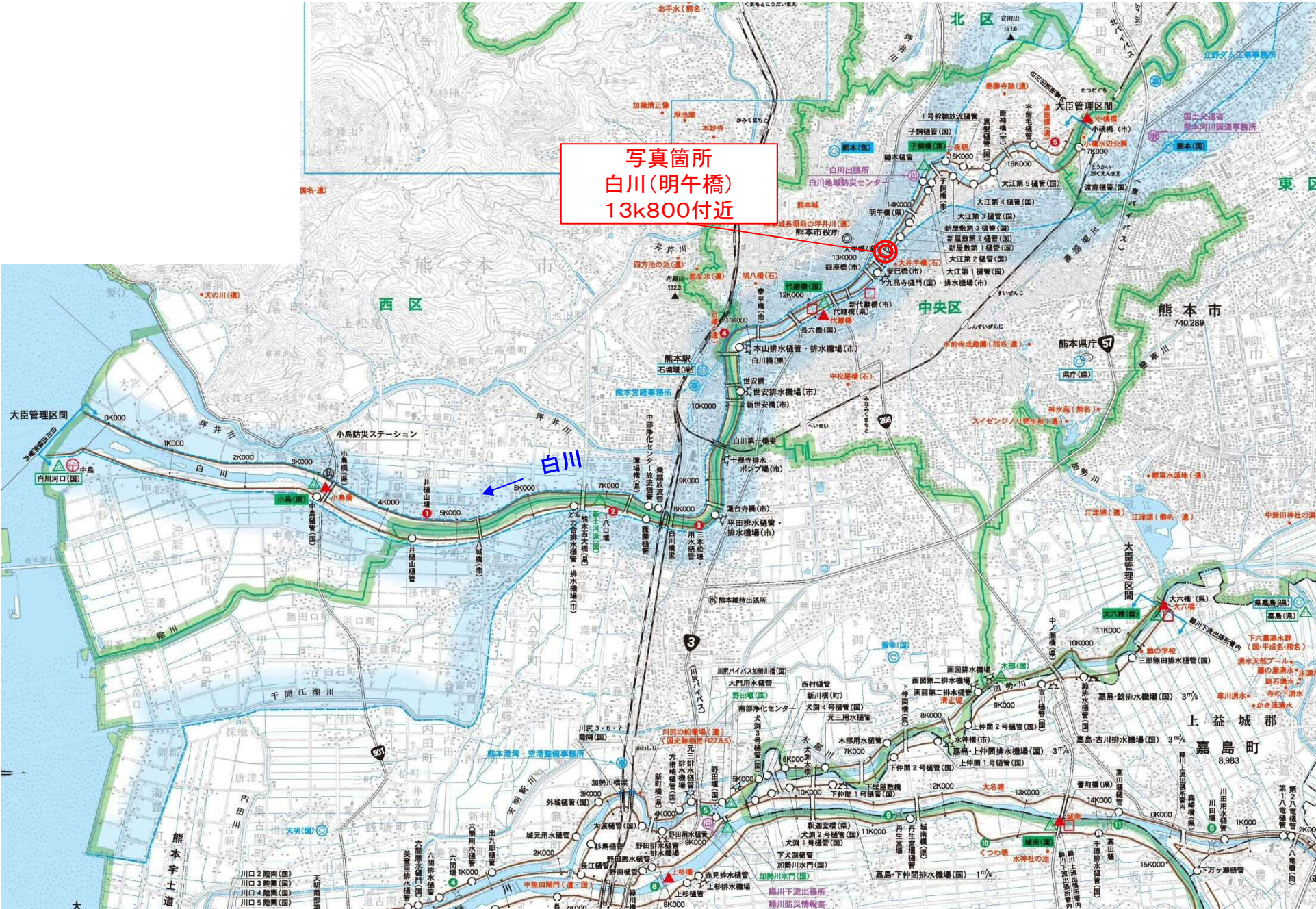
### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所  
河川管理課長 久保田 孝行  
工務第一課長 久保 尚男

電話：096-382-1111

（河川管理課：内線 331・工務第一課：内線 311）

# 緊急撤去作業 位置図



# 白川 明午橋(仮橋)流木堆積状況

平成28.6.21撮影

